

平成27年 重大災害一覧(労働衛生関係) (平成27年12月末現在)

神奈川県労働局 健康課

* 重大災害の発生状況等の概要速報については、掲載内容は未確定のものであり、調査の進展とともにその変更(業務に起因しない場合における事案の削除を含む)を行う可能性があります。

番号	発生年月日	業種	起因物	疾病名等	発生概要
	発生時刻	被災者数 (被災程度)	事故の型		
1	1月 11時頃	製造業 不休5名	その他の装置 火災高熱物	結膜炎等	工場建屋壁の耐震補強工事による溶接作業が外注業者によって行われていたところ、火花が塗装ブースに引火して火災が発生し、近くで作業していた労働者が、火災の煙及び消火器の粉末が目に入ったり吸い込んだりしたもの。
2	2月 15時頃	建設業 休業3名	危険物・有害物等 有害物等との接触	咽頭部炎症	工場内にて作業員3人で切断機刃反転工事作業中、異臭を感じ換気を行って作業を続けたところ、目と喉の痛みにより作業を中止した。痛みが治まらないため診察を受けたところ「角膜裂傷・咽頭部炎症」の診断を受けた。 当該切断機は前日に、廃液が入っていた空ドラム缶の切断作業を行っており、ドラム缶に付着していた廃液が切断機内部に溜まり、廃液中の気化した有害物により負傷したものと思われる。
3	1月 16時頃	製造業 不休6名	危険物・有害物等 有害物等との接触	中毒・薬傷 (塩酸ガス)	製造工場において純水装置の塩酸添加系統バルブの交換作業中、直近のバルブ1箇所を閉止して作業していたが、作業中に同系統塩ビ配管に力が加わったことで破損し、内部塩酸が流出したことにより白煙上の塩酸ガスが発生し、立会者及び現場作業員5名が塩酸ガスを吸引した。
4	1月 不休4名	病院	その他 その他の起因物	潜在性結核感染症	平成26年10月に入院した患者に対する入院時検査で肺結核の結果が出たため、関係職員に対しクオンティフェロンTBゴールド検査を実施したところ、同患者の看護業務を行っていた4名に陽性が認められ感染が確認されたもの。 全員が潜在性結核感染症(感染性なし)の診断を受けて休業することなく勤務を続けているが、投薬治療を6ヶ月間実施する必要がある。
5	6月 休業12名	社会福祉施設	その他 その他の起因物	疥癬	施設利用者に疥癬の疑いのある者がいて、その者の身体介助、入浴介助などを行った介護職員が疥癬に感染した。
6	3月 休業16名	一般飲食業	その他 その他の起因物	食中毒 (ノロウイルス)	社員食堂で昼食を取った従業員16名が嘔吐や発熱、下痢などの食中毒症状を訴え、保健福祉事務所へ調査をしたところ、従業員の便からノロウイルスが検出されたもの。
7	5月 8時頃 不休6名	社会福祉施設	その他 その他の起因物	疥癬	疥癬と診断された利用者を移乗トイレ介助や入浴時に2人で抱えるように介助していたところ、その作業にあたった6名の労働者の皮膚に発赤、痒みが生じ疥癬に感染した。
8	7月 休業4名 不休1名	保育園	その他 その他の起因物	食中毒 (サルモネラ属菌)	平成27年7月に職員5人が発熱、下痢、腹痛等の食中毒症状を訴えたことから、市が現地調査を行なったところ、サルモネラ属菌による食中毒が明らかとなったものである。なお、食中毒患者は、上記職員その他、園児25人に及んでいる。
9	5月 15時頃 不休8名	病院	その他 その他の起因物	疥癬	病棟で疥癬の患者(1名のみ)が発生し、清潔ケアを携わっていた事業場の労働者8名が感染したものの。
10	9月 不休7名	社会福祉施設	その他 その他の起因物	疥癬	訪問入浴に行った先で、利用者の疥癬が入浴オペレーターなど7名にうつり、感染したものの。

平成27年 重大災害一覧(労働衛生関係) (平成27年12月末現在)

神奈川県労働局 健康課

* 重大災害の発生状況等の概要速報については、掲載内容は未確定のものであり、調査の進展とともにその変更(業務に起因しない場合における事案の削除を含む)を行う可能性があります。

番号	発生日月日 発生時刻	業種 被災者数 (被災程度)	起因物 事故の型	疾病名等	発生概要
11	9月	社会福祉施設 不休11名	その他 その他の起因物	疥癬	施設利用者が疥癬との診察を受け、当該利用者の介助等を行っていた施設労働者も感染したものの。
12	5月 15時頃	病院 不休8名	その他 その他の起因物	疥癬	病棟で疥癬の患者(1名のみ)が発生し、清潔ケアを携わっていた事業場の労働者8名が感染したものの。